

感染症週報 [市内週報 平成22年第42週]

結核・感染症発生動向調査

平成22年10月26日

平成22年第42週感染症発生状況【川崎市内】

平成22年10月18日～平成22年10月24日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届 出	累計(平成22年第1週以降)
<p>第42週で報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 流行性耳下腺炎でした。</p> <p>感染性胃腸炎は定点あたり5.33人と前週(3.52人)より患者報告数は増加しました。</p> <p>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点あたり1.42人と前週(1.24人)より患者報告数は増加しました。</p> <p>インフルエンザの報告が6件(川崎3件、宮前区1件、多摩区2件)あり、前週7件から1件減少しておりますが、これから例年流行する冬季に入りますので注意が必要です。</p> <p>腸管出血性大腸菌感染症の届出が1件(感染経路: 経口感染、感染地域: 川崎市)ありました。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 6件	結核 304件
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件	細菌性赤痢 2件、腸チフス 1件 腸管出血性大腸菌感染症 32件
	4類感染症	デング熱 1件	デング熱 5件、A型肝炎 9件、レジオネラ症 10件
	5類感染症	なし	アメーバ赤痢 11件 ウイルス性肝炎 5件 急性脳炎1件 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 後天性免疫不全症候群 13件 梅毒 6件 破傷風 1件 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 風しん 3件 麻しん 6件

※今週はIDWRの「注目すべき感染症」の記事の掲載はありませんでした。



